

専門家ための実践講座?診断と評価のために-

自閉症スペクトラム(ASD)の人を支援するためには、正確な診断と評価が不可欠です。しかし、ASDの特性はバリエーションの幅が広くその現れ方も多様なため、ASD特性が見逃され、適切な支援を受けられていないことがあります。本講座では、ASDの特性(三つ組)や認知特性について確認をするとともに、心理検査の結果や行動観察から、診断に必要な情報を正確に提供できる専門家を養成することを目指します。心理検査で見べき評価の視点を解説し、WISC-IV・WAIS-IIIを中心に、各検査について実際の映像を見ながら所見の取り方の実習と解説を行います。

【日時】

①4月24日(日) ②5月14日(土) ③5月15日(日)

※ ①は必須講座です。

②、③については希望講座(両講座でも1講座のみでも可)をお選び頂けます

【対象】

診断・評価に携わっており、心理検査(WISC-IV、WAIS-III)を実施している、臨床心理士・臨床発達心理士・医師・言語聴覚士などの専門家

【場所・連絡先】

発達精神医学・心理学研究会 セミナールーム

〒224-0032 神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央 24-3 太光ビル 6F

横浜市営地下鉄「センター南」駅より徒歩5分

☎045-942-1150

【スタッフ】

内山登紀夫(児童精神科医・臨床心理士/よこはま発達クリニック院長・福島大学大学院教授)

北沢 香織(臨床心理士・臨床発達心理士/よこはま発達クリニック・よこはま発達相談室)

佐々木康栄(臨床心理士・精神保健福祉士/よこはま発達クリニック・よこはま発達相談室)

【プログラム】

① 4月24日(日) 10時~17時

午前: 講義 1 ASDの診断と評価の流れ

ASDの三つ組と認知特性、支援の考え方

午後: 講義 2 心理評価実施上の留意点

観察のポイント：直接観察と間接情報の収集

検査でみられる ASD の特徴

質疑応答

② 5月14日（土）10時～16時30分 WISC-Ⅳの解説と演習

③ 5月15日（日）10時～16時30分 WAIS-Ⅲの解説と演習

午前：講義 1 心理評価における観察の視点

午後：ビデオ演習

実際に映像を見て、所見をとる練習と所見の解説をします

講義 2 支援プラン立案のポイント

報告書・意見書などの書き方

質疑応答

【受講料】

1 講座につき 20,000 円(税込 21,600 円)

ただし、3 講座参加の場合 50,000 円(税込 54,000 円)

【お申し込み方法】

メール（seminar@ypdc.net）にて、件名に『専門家のための実践講座 受講申し込み』とご記入のうえ、下記の内容をお知らせください。

- ① 氏名
- ② 連絡先住所・電話/FAX 番号・メールアドレス
- ③ 所属・職種（資格）・経験年数
- ④ 受講を希望する講座の番号
- ⑤ 志望動機

※ 定員 24 名（先着順）で締め切らせていただきます。人数に満たない場合は中止することがありますので、ご了承ください。

※ 入金方法につきましては、お申し込み後にご連絡いたします。

【お問い合わせ】

本講座に関するお問い合わせは、メールにてお願いします。 E-mail：seminar@ypdc.net

日本臨床心理士資格更新のためのポイント

本講座は、公益財団法人日本臨床心理士資格認定協会における、臨床心理士の資格更新ポイント取得研修会として申請する予定です。